

令和2年2月28日

全国学習塾協同組合 組合員各位

学校一斉休校と新型コロナウイルスへの対応について

全国学習塾協同組合 理事長 森 貞孝

政府は3月2日から国内のすべての小中高校に対して、春休み前まで休校を要請するという非常事態を発表しました。新型コロナウイルスの感染拡大を抑えるための緊急の措置であります。

現在まで報道されたこの新型肺炎は、感染力が強く、普通の肺炎と違って両肺に炎症が起り呼吸困難になりやすく、世界各国に急速に広がりつつあります。

学習塾においても、生徒間の感染拡大を防ぐため、塾を休むことは望ましいのですが、学校と異なり休みを続けますと経営が成り立たなくなります。学校の休校中の学力の低下も心配です。さらに共稼ぎ家庭においては子供を一人で日中放置しておくことにも懸念を深めています。

ただし現状では児童生徒の感染者は全国でわずか数名です。政府も学童や保育については対応をそれぞれに任せる方針のようなので、学習塾にあっても徹底した衛生管理のもと、以下のことに気を付けてご指導ください。

1. 来塾した生徒に対して、手洗い・うがい・消毒・マスクを徹底してください。
2. 生徒間の距離を空けてください。例えば集団指導であれば、従来のクラスを2回に分けて隣の席を空けるなど工夫をしてください。
3. 生徒は全員マスクをつけた状態で指導を受けさせてください。
4. 学校が休みですから、午前中から生徒同士の濃厚接触を避けることも可能です。
5. 指導と指導の間の時間に窓を開け、空気を入れ替えるなど換気を徹底してください。
6. 3月に***対策などの名目で集中して塾通いをさせることは控えてください。一見熱心に見えますが、多くの保護者が恐怖を覚え決して良い結果を生みません。
7. 仲のいい友達でも、ふざけたり、取っ組み合ったり、大声で話し合ったり、腕を組んだりしないよう指導してください。
8. 僅か1か月の対応の仕方で、保護者の信頼感がなくなるような対応をしないでください。
9. 風邪気味の生徒を見つけたら、指導は休ませて、直ちに病院に行くよう指示してください。本人がやる気があっても絶対に教室に入れないでください。また風邪気味の生徒が触れた机・椅子・備品などは直ちにアルコール消毒してください。
10. 一人新型コロナウイルスの感染者が出たら、その生徒が通っていたら、その塾は経営ができなくなります。隠しても最終的にはわかって激しく非難されます。教室に入る前に手洗い・消毒の時点で厳しいチェックをしましょう。
11. 教師の体調が悪いときは、休ませてください。教師が休んでも少ない教師で午前・午後・夜間に分けて指導することが可能です。あるいは数日間お休みの期間を設けても、後日補講をすることで今なら保護者も納得してくれます。たいしたことがなくてそのまま勤務させて数日後に陽性が判明して、休校になった千葉県の学校の例があります。いまマスクは少しのミスも逃さないように目を光らせています。塾側の落ち度がないよう徹底してチェックしてください。
12. 塾の空いている時間に生徒を自習などの名目で来させることは、学童と同様にプラスになるかもしれませんが、必ず監督の教師がついて、感染・事故などの防止に努めてください。
13. 別紙のようなプリントを作成して生徒に持たせてください。

保護者各位

3月はすべての学校が新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために休校になりました。そのため、当塾では生徒の学力低下が起きないように、新型肺炎の感染防止を徹底して行いながら、下記のような臨時の時間割をもって指導します。

保護者各位におかれましてはご理解の上ご協力のほどお願い申し上げます。

なお、緊急事態であるこの期間にいつもより外出を控え、塾との往復の時間以外は出歩かないようご注意ください。また外出・帰宅の際には必ず手洗い・マスク・うがい・消毒をさせるようご注意ください。当塾の都合により一定期間休んだ場合は、後日通常の時間に戻った時点でその分の補講を行いますのでご安心ください。